



ジェイリース
(大分市)
中島土社長(43)

取締役就任した。

家賃債務保証大手のジェイリース(大分市)は、同業他社であるK

inet(ケーネ

ット…兵庫県神戸市)の全株式を取

得。4月21日に完全子会社化した。

Kinetの2024年10月期の売り上げは、14億2400万円。現代表取締役の平野高太郎氏は同日付で退任し、新たにジェイリースの中澤竜二氏が代表

ジェイリース、同業を買収

グループで競争力向上図る

Kinetは2005年から家賃債務保証事業を開始した。14年からは、家賃債務保証サービスに加入していない賃貸マンション・アパートを対象に、無

を武器に、協定取引先を拡大。ファンド物件を扱う大手・中堅の協定取引先を持つており、約8000社の協定取引先を獲得してきた。

ジェイリースは、K

リソースを共有し、一棟保証サービスの提供先を増やしながら、営業ネットワークと商品性を融合し競争力を向上させ業容拡大を目指す。

償で一棟単位による家賃債務保証をする「一棟保証サービス」を展開している。入居者入れ替え時は有償加入となる。

独自の保証サービス

inetへ同社が持つ債権回収のノウハウや、AI(人工知能)を活用した与信審査モデルを提供することでKinetの利益の向上を支援する。両社の

ジェイリースの中島土社長は「業界にムーブメントを起こしていく。当社は関わるすべての人の幸せを追求する」という理念を掲げている。その理念を共有し、シナジーを見込めるならば、家賃債務保証業界の企業に限らず共に歩んでいきたい」と話す。